

●2001年度予算特別委員会での他会派の総括質疑の概要をご紹介します。

### 梅原 勲 (自民、綾部市)

**【梅原】**①人件費の抑制が財政健全化の決め手と考えるが、今後どのような方針で組織・機構の簡素・効率化に取り組むのか。また地方機関の所管エリアの見直しは平成15年までに実現すべきと考えるがどうか。②来年度当初予算に盛り込まれた「臨時生活関連施設整備費」の具体的な執行方法は、③美しい農山村づくりをすすめる基本方針はどうか。またそのため府民の参加を得ながら具体的にどんな取組みを展開するのか。**【知事】**①財政健全化には徹底した内部改革がまず原点。組織の簡素化は府民ニーズにこたえるためにも重要。第二次行政推進大綱にもとづいて、府政事務所の再編・統合や、地方振興局、保険所、土木事務所の一体化など取り組んできた。今後12ブロックごとの地方機関の所管エリアの見直しが課題になる。それぞれの行政機関ごとに役割も考える。早い時期の実現にむけて検討して行く。②道路等の社会資本を適正に維持活用していくとするもの。計画的にインフラの寿命をのばす、社会資本ストックのレベルアップをはかる。府独自の不況・雇用対策ともなる。③担い手の高齢化などで、地域の力だけでは維持できなくなりつつある。府民参加による森林、農地保全、「教育の森づくり」などとりくむ。実践活動をつうじて府民ぐるみでとりくむ。

### 田淵五十生 (府民、伏見区)

**【田淵】**(1)今後の府政運営について、①「新府総」を推進する観点から、13年度当初予算についてどう評価するのか。②「財政健全化指針」の3つの柱、地方財政基盤の強化、徹底した内部改革、施策の見直し、それぞれについて取り組み成果、達成見通しはどうか。③今日の社会情勢もふまえた府の未来像をどう考えているか。(2)「循環型社会」を構築するため、企業や府民の行動をいっそう環境に配慮したものとしていくための取り組み方策は。(3)府市協調について、①これまでの府市協調の取り組みについての評価は、また今後のあり方はどうか。②府市間の実務者レベルの人事交流について成果、今後の方針はどうか。また、京の川再生事業の今後の展開、見通しはどうか。府立医科大学付属病院の伏見分院跡地への伏見区役所移転は早期実現するよう要望する。(4)教育問題について、①「こころ生き生き体験活動推進事業」の総括、取り組み成果、今後の事業展開はどうか。②「心の教育」についての認識、今後の推進方策はどうか。

**【知事】**(1)①厳しい財政状況をふまえて、今後10年間の京都府発展の基礎となる約50の新規事業をもちこんだ。新しい7つのプロジェクトに重点的に配分。②健全化指針の取り組み方策のうち地方財政基盤の強化で150億円、内部改革で133億円、施策の見直しで177億円という成果を見込む。最終的には485億円の達成状況。③新府総では5つの将来像、7つのプロジェクトをかかげる。(2)「環境トップランナー」の顕彰、「京都環境を守り育てる事業所(仮称)」の認証、ガイドブックの作成、学習機会の拡大、「京

滋地球環境カレッジ（仮称）設立の検討など取り組んでいく。(3)①近年では「ぶらり嵐山」の設置、地下鉄の整備、高速道路の建設、山陰本線の複線化、伝産・観光振興、職人さんの雇用拡大、国際会議・イベントの共催、和風迎賓館の誘致、中小企業むけ融資枠の拡大等取り組んできた。人事交流の累計は 54 人。京の川再生事業は、西高瀬川については川道の整備、防水施設、住民参加のワークショップを検討している。堀川は現地調査を行っている。**【教育長】**①今年度は 99 校、1 万 3 千人が参加。評価を得ている。②かなめとなる道徳教育の充実を図る。思いやり、社会規範意識を育てる。

## 松尾忠昌（公明、山科区）

**【松尾】** 障害者基本計画について、①5 年が経過したが、どう総括されているのか。また計画の見直しの検討状況は。②後期計画はどのような基本方針の下で取り組まれるのか。わかりやすいだけでなく、知事の熱い思いが込められた目標を設定すべきと考えるがどうか。**【知事】** ①着実な成果をあげてきている。見直しは後期実施計画をまとめる。②目標設定は在宅、施設サービスの数値目標をもつ。

**【松尾】** 3 カ年の目標で公共工事のコスト縮減対策に取り組んできたが、成果及び今後の方策はどうか。**【知事】** 3 年間で 172 億円の工事コストの縮減できた。国とタイアップして 20 年度までの新行動計画をとりまとめた。

**【松尾】** 廃食用油使用の市バスの運転再開について、市と協調、協力するよう要望する。**【知事】** 議員、市民の熱い期待にこたえたい。

**【松尾】** 山科区内の河川整備に関して、①山科川、旧安祥寺川の未整備区間の今後の見通しはどうか。②四ノ宮川の治水対策について市との協議・調整、改修計画はどうか。③安祥寺の上流域、山科川上流部は整備すべきだがどうか。**【知事】** ①今後とも計画を立てすすめていきたい。②市と協議をすすめている。大幅拡幅は困難。総合的な検討をしていく。老朽化にも対応する。

**【松尾】** 人家連担地域での河川対策を、市との協議も急いですすめてほしい。

## 上田秀男（新政、北桑田郡・船井郡）

**【上田】** 今後の行財政運営についてどうか。**【知事】** 府財政が厳しい中、健全化計画をすすめていくことが中心命題。その上で、新府総にもとづく行政をすすめる。

**【上田】** 今後の教職員の資質向上対策はどうか。**【教育長】** 昨年 10 月「指導力不足等に関する調査緊急会議」を設置し、検討すすめている。来年度、管理職むけの指導資料作成する。スクールカウンセラーは学校での相談活動に役立っている。

**【上田】** 農業担い手対策について、①担い手対策の取り組み方針は。②「農業入門支援センター」のこれまでの相談状況、課題、方向性は。**【知事】** ①来年度から農村振興課に担い手育成係を新設。②相談者のうち 1 2 名が就農し 2 6 名が研修受講。今後、就農地の紹介など課題。

**【上田】** 山間・過疎地域の道路交通政策の基本方針はどうか。**【知事】** 必要性の高いところから効率的にすすめる。